

優れた考案に係わる表彰選考委員会の結果と表彰式

去る10月31日、優れた考案に係わる表彰選考委員会（委員長に慶応義塾大学飯田訓正教授）が開催され、自動車の適正使用、使用資材及び自動車輸送施設に関する優れた技術の普及活動に係わる考案について表彰に値する案件に関する審議が行われました。

当協会ホームページ等で掲載されている平成28年度分の4テーマについて審議を行った結果、東京都交通局 平成27年度路上故障削減PT様が考案した「バス車両整備版ハザードマップ及び東急バス（株）小坂橋 正様が考案した「インジェクター用スライディングハンマー」を表彰対象として選考することに決定しました。

これにより、11月10日の「第29回調査研究発表会」にて表彰状と記念品の伝達式が執り行われました。

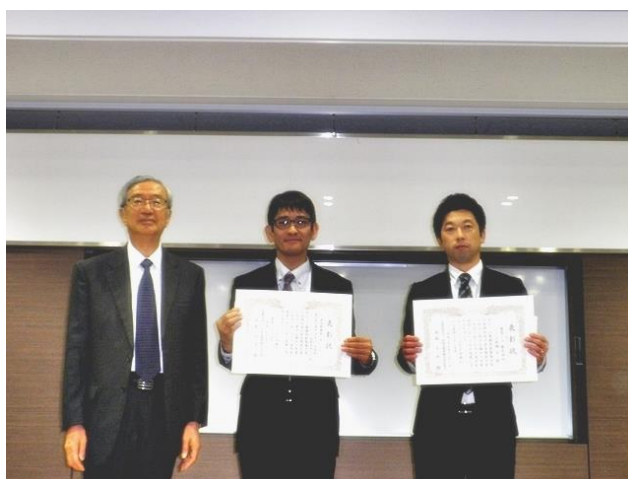
受賞された東京都交通局 平成27年度路上故障削減PT様及び東急バス（株）小坂橋 正様につきましては、誠におめでとうございました。この受賞を機に新たな考案に向けての研鑽に努めていただきますようお願い申し上げます。

（表彰選考委員会）

1. 日時 平成29年10月31日（火）14時～16時45分
2. 場所 協会会議室
3. 議題 優れた考案に係わる表彰の選考について
4. 委員名 （敬称略）
飯田訓正、宮城 実、山本明央、向 良一、野田 明

（表彰式）

第29回 調査研究発表会での表彰後の記念写真
（平成29年11月10日）



東京都交通局 平成27年度路上故障削減PT様（中央）

東急バス（株）小坂橋 正様（右）